

体育祭で発信！「ゴールボール」

【益田市立美都中学校】

ねらい

競技体験・発信を通して、パラリンピックの理念や価値を学ぶ

いつ

令和元年8月30日（金）

※ 体育祭本番は9月7日（土）

どこで

美都中学校 体育館

だれが

全校生徒（27名）教職員（12名）

※指導講師

八田裕貴 氏 [邑南町教育委員会]

なにを

ゴールボール（パラリンピック競技）

概要

- ・パラリンピック競技について話を聴いたり体験したりすることで、パラリンピックの理念や価値を学ぶ。
- ・学んだこと（他種目「ボッチャ」も体験済み）を体育祭で保護者や地域に発信する。そのための準備や練習が学びを深める。
- ・益田市は、アイルランド（自転車競技）のホストタウンとして登録されていることから、今後も関連イベント等で協力をしていく予定。
- ・体育祭では、パラリンピック競技種目を発信するほか、自転車を利用したプログラムも実施。



プレイする人も大変だけど、プレイする人に場所を教えたりボールを渡したりする人も大変だと思いました。



このスポーツは、コミュニケーションがとても大切だということが分かりました。



来年はパラリンピックがあるので、いろいろな競技に興味をもちたいと思いました。

試合中、なんだか孤独な感じがしました。

体育祭で、地域の方々に今日学んだことをしっかり伝えていきたいです。

講師からは、「ふだん、いかに目に頼って生活しているかを知る」「時間の経ち方も違って感じる」ことなどについて話されました。そして、障がいのある人に対して一歩踏み出して関わり、相手のことを考えたサポートが大切である、といったメッセージを伝えられました。

今回の体験を中学生の新鮮な感覚をもって、想像力を働かせながら日常生活につなげていってほしいと思います。